

令和元年度 事務事業評価(平成30年度実施事業事後評価)シート / 令和2年度 実施計画調書 (  新規  拡充  縮小  休止・廃止  現状維持 )

1 事務事業の基本情報										整理番号	068						
事務事業名	公園管理経費	補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	一般会計		款	08	項	04	目	03	事業	01
担当部	都市建設部	担当課	都市計画課		担当係	公園街路係											
位置付けられている計画等	<input type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input checked="" type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input type="checkbox"/> その他の計画 (名称: )				根拠法令及び市条例等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: 都市公園法) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称: ) <input checked="" type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称: 常総市都市公園条例)											

2 事務事業の目的			当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどのようなか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。																				
現状課題	公園施設が老朽化する中で、誰もが安全で安心して利用できるための施設の維持管理費の増大 公園内の樹木の太木化による隣接住民の影響及び維持管理費の増大											誰・何を対象に	公園利用者又は隣接住民				望ましい状態	公園を安全で安心して利用していただくと共に隣接住民に快適な住環境を提供する。					
	公園施設が老朽化する中で、誰もが安全で安心して利用できるための施設の維持管理費の増大 公園内の樹木の太木化による隣接住民の影響及び維持管理費の増大											どのような方法・手順で	市内68カ所の公園や緑地内の草地及び樹木の適正な維持管理又は、遊具やトイレ等の老朽施設の改修、修繕を行う										

3 事務事業の主たる成果指標																	
数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく具体的に記入してください。																	
指標名	公園利用満足度	単位	%	目標値	100	目標年次	2020	年度		指標及び目標値設定の考え方 (又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	市民の方が快適な公園環境を求められることに対し、市として予算の範囲内で市民の方に満足していただけるように維持管理を行い、苦情件数を減らす。						

4 事務事業の実績 ①																																
当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。																																
年度	平成28年度						平成29年度						平成30年度																			
	業務名						業務名						業務名																			
事務事業を構成する主な業務	① 公園維持管理業務委託	21件					① 公園維持管理業務委託	29件					① 公園維持管理業務委託	28件																		
	② 都市計画道路街路樹維持管理業務委託	1件					② 都市計画道路街路樹維持管理業務委託	1件					② 都市計画道路街路樹維持管理業務委託	1件																		
	③ 公園施設(遊具)保守点検業務委託	1件					③ 公園施設(遊具)保守点検業務委託	1件					③ 公園施設(遊具)保守点検業務委託	1件																		
	④ 浄化槽維持管理業務委託	2件					④ 浄化槽維持管理業務委託	2件					④ 浄化槽維持管理業務委託	2件																		
	⑤ 公園施設修繕	15件					⑤ 公園施設修繕	26件					⑤ 公園施設修繕	23件																		
	⑥ 公園施設改修工事	19件					⑥ 公園施設改修工事	4件					⑥ 茨城国体開催に伴うきぬ総合公園施設の改修工事	3件																		
	⑦						⑦						⑦																			
	⑧						⑧						⑧																			
	⑨						⑨						⑨																			
	⑩						⑩						⑩																			
	⑪						⑪						⑪																			
	⑫						⑫						⑫																			
目標値に対する実績値		50				%	目標値に対する実績値		50				%	目標値に対する実績値		50				%												
決算額	計	88,039,507	円	内訳	特定財源		円	計	80,544,601	円	内訳	特定財源		円	計	83,862,000	円	内訳	特定財源		円											
					一般財源	88,039,507	円			80,544,601	円		一般財源	87,440,629	円					一般財源	87,440,629	円										
		(住民一人あたりの行政コスト)				1,448				円			(住民一人あたりの行政コスト)				1,332				円			(住民一人あたりの行政コスト)				1,398				円

5 担当者評価 ③			実施したことによる成果や問題点を記入してください。															
成果	目標未達成	最善を尽くしているが、依然として要望・苦情が後を絶たない																
	内容																	
問題点	公園内の樹木の太木化による維持管理費の増大 公園施設の多くが設置から相当の年数が経過し、点検・修繕の負担が増大																	

6 担当部長及び担当課長評価 ③																	
担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。																	
事務事業の方向性																	
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止																	
評価理由	本事業は、市内にある公園・緑地の植栽等の管理や市が管理している街路樹の剪定等を行う事業です。利用者の高い満足度を得るためには、草刈や樹木の剪定等の回数を増やすことが唯一の手段と考えますが、当然委託料の増加を伴い経済指標に大きく影響を及ぼすこととなります。将来的なコストを考えれば、今後は「公園等里親制度」の導入も検討して行きたいと思っております。																

7 実施計画 ⑥																					
今後3年間の事業内容について、どのようなことをどの程度実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の「歳出の計」と「歳入の計」は一致させてください。																					
年度	令和元年度						令和2年度						令和3年度								
事業内容	●公園施設維持管理業務委託 ●都市計画道路街路樹維持管理業務委託 ●公園施設(遊具)保守点検業務委託 ●浄化槽維持管理業務委託 ●公園施設修繕 ●茨城国体開催に伴うきぬ総合公園施設の改修工事						●公園施設維持管理業務委託 ●都市計画道路街路樹維持管理業務委託 ●公園施設(遊具)保守点検業務委託 ●浄化槽維持管理業務委託 ●公園施設修繕 ●きぬ総合公園浸水対策測量設計業務						●公園施設維持管理業務委託 ●都市計画道路街路樹維持管理業務委託 ●公園施設(遊具)保守点検業務委託 ●浄化槽維持管理業務委託 ●公園施設修繕 ●公園施設改修工事 ●きぬ総合公園遊具リース料 ●公園施設管理システム保守点検料								
成果指標	指標名	公園利用満足度	単位	%	目標値	100	指標名	公園利用満足度	単位	%	目標値	100	指標名	公園利用満足度	単位	%	目標値	100			
	予算額	歳出	計	88,934				千円	歳出	計	84,759				千円	歳出	計	84,400			
	歳入	特定財源					千円	特定財源	5,016				千円	特定財源					千円		
		一般財源					千円	一般財源	79,743				千円	一般財源					千円		
		計	88,934				千円	計	84,759				千円	計	84,400				千円		

8 財務アドバイザーの見解																	
『常総市財政健全化計画』では、2017～2019年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事業は2020年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については費用対効果が最も高いと判断された2017年度の一般財源決算額の金額以下の予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。																	

9 行政改革懇談会(市民)の意見																	
担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。今後管理するにあたっては、利用者の実態に合った公園の活用ができていないか、利用者の目線での内容になっているかをきちんと検討すること。また、今後は公園等里親制度を導入するなど、市民の力も借りながら、快適な環境を提供して行って欲しい。																	

10 最終評価(行政改革推進本部) ③																	
事務事業の方向性																	
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止																	
評価理由	公園を安全に安心してご利用いただくためには適切な維持管理が必要であるので、より快適な空間を提供するためにも、地域との連携や民間の活用などの新たな仕組みづくりも必要である。																

11 事務事業の改善理由及び改善部分 ①																	
実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止廃止部分もこの欄に記入してください。																	
事業内容	きぬ総合公園は災害対策本部の補完的機能を有する施設であると同時に緊急避難所に指定されているため、大雨による冠水被害が多い修景池周辺の対策工事が必要である																